

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 (年 月分) サービス種類()

事業所・施設名()

ユニットの定員 人

生活時間帯(夜間及び深夜の時間帯を除く1日の活動の時間) : ~ :

ユニットの勤務時間 日勤 : ~ : 、早番(a) : ~ : 遅番(b) : ~ : 、夜勤(夜) : ~ :

職種	勤務形態	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計 (夜勤を除く)	週平均の勤務時間 (夜勤を除く)	常勤換算後の人数
			1 *	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
管理者																																	
計画作成担当者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
介護従業者																																	
生活時間帯における介護職員勤務時間の合計																																	

- 備考 1 *欄には、当該月の曜日を記入してください。
 2 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。勤務時間ごとに区分して番号を付し、その番号を記入してください。4週間の合計は、夜勤を除く4週の合計を記入してください。
 (記載例:勤務時間 日勤は時間数、早番は時間数と(a)、遅番は時間数と(b)、夜勤は(夜)と記載してください。)
 3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、夜勤を除く「週平均の勤務時間」を記入してください。
 勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
 4 常勤換算が必要な職種は、A~Dの夜勤を除く「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
 5 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
 6 当該事業所・施設に係る組織体制図を添付してください。
 7 各事業所・施設において使用している勤務割表等(既に事業を実施しているときは直近月の実績)により、職種、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(○○年 △月分) サービス種類(認知症対応型共同生活介護)

事業所・施設名(グループホームはなのみやこ)

ユニットの定員 9 人

活時間帯(夜間及び深夜の時間帯を除く1日の活動の時間) 6:00 ~ 21:00

ユニットの勤務時間 日勤 8:00~ 17:00、早番(a) 6:00 ~ 15:00、遅番(b) 12:00 ~ 21:00、夜勤(夜) 21:00 ~ 6:00

事業所ごとに、利用者の生活サイクルに応じて1日の活動の終了時刻から開始時刻までを基本として夜間及び深夜の時間帯を設定し、それ以外の時間帯を記入すること。

計画作成担当者のうち、介護支援専門員は()書で記入。	兼務の場合は、2行に分けて記入。	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計(夜勤を除く)	週平均の勤務時間(夜) 小数点第二位以下切捨て	常勤換		
		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
管理者	B	千葉 花太郎	4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			80	20	5.0	
計画作成担当者(介護支援専門員)	B	千葉 花太郎		4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			80		20
介護従業者(介護福祉士)	A	千葉 はな		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			160		40
介護従業者	A	×× ××		8(a)	8(a)	8(a)	8(a)	8(a)			8(a)	8(a)	8(a)	8(a)	8(a)			8(a)	8(a)	8(a)	8(a)	8(a)			8(a)	8(a)	8(a)	8(a)	8(a)			160		40
介護従業者	C	○○ ○○	8(b)			8(b)		8(b)	8(b)	8(b)			8(b)		8(b)	8(b)	8(b)			8(b)		8(b)	8(b)			8(b)		8(b)	8(b)			128		32
介護従業者	C	△△ △△		8(b)	8(b)		8(b)			8(b)	8(b)		8(b)			8(b)	8(b)			8(b)	8(b)			8(b)	8(b)		8(b)					96		24
介護従業者	C	□□ □□		8	夜			8		8	夜			8		8	夜			8		8	夜			8		8	夜			64		16
介護従業者	C	◎◎ ◎◎			8	夜				8	夜					8	夜					8	夜				8	夜				32		8
介護従業者	C	◎◎ ◎◎	夜			8	夜			夜			8	夜			夜			8	夜			夜			8	夜				32		8
介護従業者	C	△△ ××	8	夜			8	夜		8	夜			8	夜		8	夜			8	夜			8	夜		8	夜			64		16
介護従業者	C	医療連携体制加算のための看護師配置。常勤換算からは除く。				8(a)		8(a)			8(a)		8(a)		8(a)		8(a)			8(a)		8(a)			8(a)		8(a)				64	16		
看護師	C			3	3	3				3	3	3	3				3	3	3	3				3	3	3	3							
生活時間帯における介護職員勤務時間の合計			24	32	32	32	32	24	24	24	32	32	32	32	24	24	24	32	32	32	32	24	24	24	32	32	32	32	24	24	800	200		

- 備考 1 *欄には、当該月の曜日を記入してください。
- 2 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。勤務時間ごとに区分して番号を付し、その番号を記入してください。4週間の合計は、夜勤を除く4週間の合計を記入してください。
(記載例:勤務時間 日勤は時間数、早番は時間数と(a)、遅番は時間数と(b)、夜勤は(夜)と記載してください。)
- 3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、夜勤を除く「週平均の勤務時間」を記入してください。
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
- 4 常勤換算が必要な職種は、A~Dの夜勤を除く「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
- 5 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
- 6 当該事業所・施設に係る組織体制図を添付してください。
- 7 各事業所・施設において使用している勤務割表等(既に事業を実施しているときは直近月の実績)により、職種、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。